

推薦調書（アイデア部門）

推薦都道府県

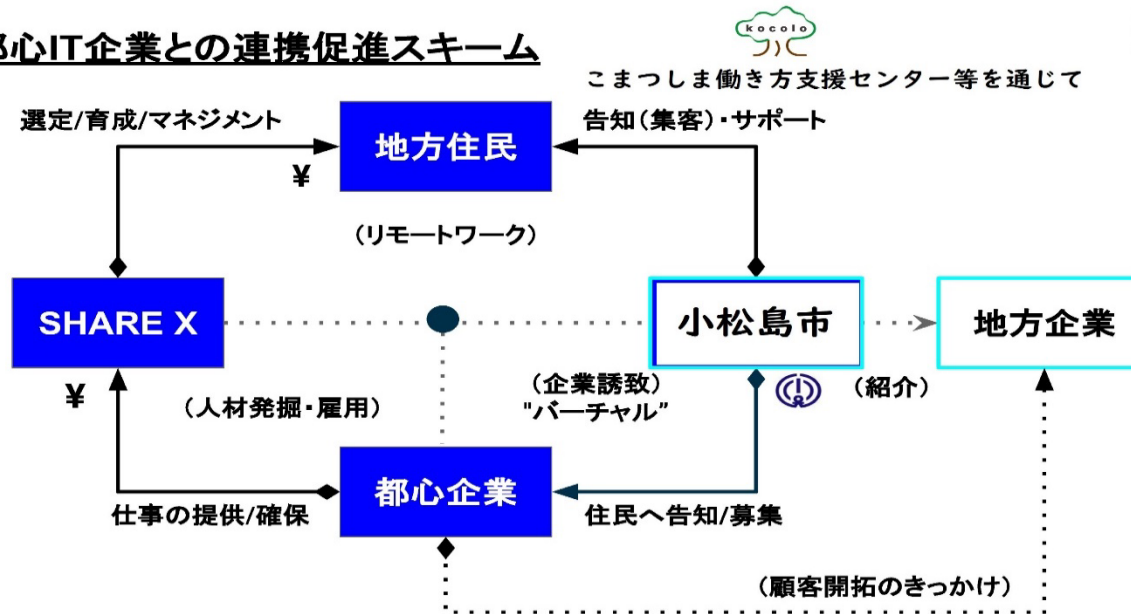
徳島県

地方公共 団体名	小松島市		
アイデア 名称	“リスクリング×テレワーク”で地方に都市部企業のお仕事誘致！		
連携自治 体、企 業、団体 等	シェアエックス株式会社、NPO 法人チルドリン徳島		
デジタル を活用し たアイデ アの概要 （デジタ ルを活用 したアイ デアの全 体概要と 解決する 個別課題 の具体的 内容）	（種類）	①	（左記が①の場合 の分野）
	<p>教育</p> <p>【デジタルを活用したアイデアの全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小松島市が、民間企業と連携し、若年層や主婦（夫）層、市内テレワーカー等の潜在的労働力層に対して、オンライン研修等を通じたリスクリングによるスキルアップを実施する。スキルアップしたテレワーカー等が、オンラインかつリモートにより地方にしながら、やりがいのある高額な報酬が見込める都市部企業の“仕事誘致”を実現し地方創生を目指す。 <p>【実施に至る経緯・動機】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市では、働きやすい環境づくりに対する市民の需要に応えるため、企業誘致の実施や、テレワークセンターの機能を持つ「こまつしま働き方支援センター」の設立を行った。 ・しかし、コロナ禍の影響とデジタル化の推進も踏まえ、DX時代の人材戦略であるリスクリングの考えをテレワーカーへ導入することで、新たな形での働き方支援を実施することとした。 <p>【解決する課題の具体的内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市では、市民からの需要のあるホワイトカラーの仕事が少ない。 ・そこで需要に応えられる企業誘致を実施しているが、コロナ禍で環境も変わり、企業が地方へ進出することを差し控えるなど、企業誘致のスタイルに変化がみられる。 ・本市は特に子育て世代の転出超過が顕著であり、子育てしながら働きやすい環境づくりが求められている。 ・現在のテレワークセンターは、立ち上げ間もないこともあり、受注する仕事はホワイトカラーの仕事だが単純労働で単価が安い。 ・地方でやりがいのある高単価な仕事を創出し、地元で子育てしながら働ける環境づくりが必要。 ・オンライン研修やAI コーチングなどのリスクリングに取り組むことで、テレワーカー等のスキルアップを図り、地方でもやりがいのある高額な報酬が見込める都市部企業の仕事テレワークで実施できる環境をつくることで、上記課題の解決を目指す。 ・また、地元テレワーカーのピア効果（同僚同士が互いの行動・生産性に影響を与え合うこと）も期待できることから、地域でのテレワーカーの増加や、地域への移住者の増加を目指す。 		

<p>デジタルの活用により目指す成果 (数値)</p>	<p>【取組が目指すアウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインセミナー参加者数：令和4年度10人、令和5年度15人、令和6年度20人 <p>【取組が目指すアウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー参加者のうち実際にテレワークを受託した人数：令和4年度1人、令和5年度2人、令和6年度3人 <p>【取組が目指す総合的なアウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こまつしま働き方支援センター」内で主にテレワークを実施するコワーキングスペースの登録者数：令和4年度153人、令和5年度163人、令和6年度173人 ・地域への移住者数：令和4年度72人、令和5年度75人、令和6年度80人
<p>本アイデアの特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本アイデアは、民間企業と自治体との連携により、オンライン研修やAIコーチング等によって育成を受けた人材と、都市部企業の仕事をオンラインかつリモートでマッチングする、デジタル社会ならではの取組である。 ・この取組は、都市部企業を地方へ持ってくる“企業誘致”ではなく、地元の人材のスキルアップを実施して、都市部企業の“仕事”を地方へ持ってくる“仕事誘致”の取組として、先進的なアイデアとなっている。 ・地方の若者層や主婦（夫）層といった潜在的労働力層をテレワーカーとして育成するにあたり、「リスクリング」という最先端の考えを採用している。 ・リスクリングには、オンライン研修やAIコーチングといった最新のデジタル技術を活用しており、キャリアの乏しい市民だけでなく、キャリアチェンジやキャリアアップを望む市民でも、地方にいながらスキルアップを行うことができる。 ・本アイデアが継続的に実施できるように、「こまつしま働き方支援センター」の運営を市より受託するNPO法人チルドリン徳島や、地元企業とも連携し、横展開する予定としている。 ・本アイデアは、費用とリスクを低減するため、スモールスタートから始め、自治体はゼロ予算としてスタートすることとしている。
<p>今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年7月：シェアエックス（株）とリスクリング（DX人材育成）に関する連携協定（仮称）を締結予定。 ・2022年8月：実証事業を開始予定。 ・2023年4月：市内の「こまつしま働き方支援センター」を通じて展開予定

「“リスキリング×テレワーク”で地方に都市部企業のお仕事誘致！」概要図

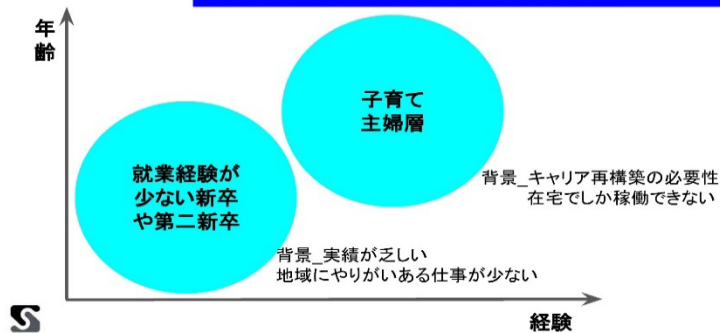
9. 都心IT企業との連携促進スキーム



16

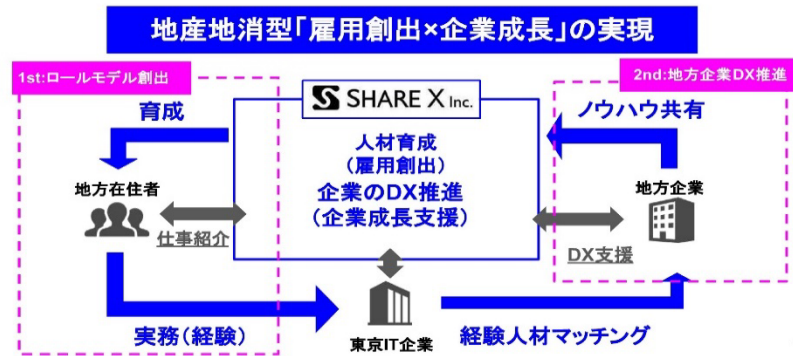
3. 主な対象

デジタル×オンラインコミュニケーションへ抵抗が少ない“前向き”な人たちが地域ごとにロールモデルをつくる



11

10. 目指す理想のカタチ



17